

令和8年9月台風25号(千葉県豪雨等)における対応状況(10月1日版)

2026年10月2日

(一社) 日本建設業連合会

1. 関係機関との連絡体制

- 9月22日、国土交通省関東地方整備局より災害時包括協定に基づき印旛沼における堤防破堤箇所の緊急復旧対応要請を受ける。日建連関東支部に対策本部を設置（8月千葉豪雨から継続中）し、関東地方整備局、千葉県等と連絡を密に対応中

2. 各機関からの要請への対応

9月23日（水）

- 印旛沼堤防破堤箇所について、関東地整テックフォース、千葉県等の関係者とともに現地調査を実施（日建連からは2社が参加）。現地調査の結果、成田市船形干拓地先（堤防決壊約100m）の緊急復旧を日建連が対応することとなった。（当面1社）
- 関東地整より、河川における排水機場の燃料（灯油）の調達・運搬の支援要請を受け、8.3万Lを当日中に運搬完了。

9月24日（木）

- 印旛沼破堤部（成田市船形干拓地先）の現地踏査（1社7名）、工程調整を実施。

9月25日（金）

- 印旛沼破堤部（成田市船形干拓地先）の緊急復旧作業開始（継続中）
- 千葉県および関東地整より豪雨災害での「大規模停電」に対する支援要請があり、千葉県庁にて東京電力他と対応打合せ（日建連から4社が参加）
- 千葉県から県道287号線の災害復旧への協力要請があり、対応準備（3社）



印旛沼破堤部の施工打合せ



印旛沼破堤部の現場調査

9月26日（土）

- ・ 県道 287 号線の災害復旧対応について千葉県庁にて打合せ、現地確認。
- ・ 関東地整より、水道施設の停電要因となっている道路被災箇所の道路啓開対応の要請あり、対応準備（1 社）
- ・ 豪雨災害での「大規模停電」に対する現地調査を実施、停電復旧のための道路啓開作業を 28 日から開始（4 社、継続中）



県道 287 号線の現地調査

9月27日（日）

- ・ 県道 287 号線対応について、千葉県、建コン協会、日建連（2 社）にて再度現地確認。復旧方針等打合せ
- ・ 水道復旧のための道路啓開（土砂撤去、倒木除去等）対応について、千葉県庁で打合せ（1 社）
（活動範囲：鴨川市、富津市、佐倉市、市原市、東金市、大網白里市、茂原市、勝浦市、木更津市、君津市 周辺）

9月30日（水）

- ・ 関東地整より、酒々井町内の馬橋川上流の浸水被害発生要因となっている土砂撤去・河道確保対応の要請あり、酒々井町役場で打ち合わせ（1 社）

10月1日（木）

- ・ 千葉県より、県内 7 か所の県道（14 号、21 号、81 号、93 号、128 号、147 号、160 号）において道路啓開対応の要請あり、千葉県庁で打合せ（3 社）

（更新箇所は下線で表示しています。）